

**2022年3月期  
第2四半期  
決算補足説明資料  
(連結)**

2021年10月26日  
株式会社テセック

## 前年度下期からの拡大トレンドが継続

- ・ 上期売上は前年同期比2.5倍(前の期比1.7倍)
- ・ 売上総利益の拡大に伴い大幅な営業増益
- ・ 受注が好調に推移し、受注残高は高水準
- ・ 生産面において部品不足による長納期化の懸念

# 業績推移 (半期)

- ・ 上期売上は前年同期比2.5倍(前の期比1.7倍)
- ・ 売上総利益の拡大に伴い大幅な営業増益  
(前年同期は棚卸資産評価損3.7億円を計上)

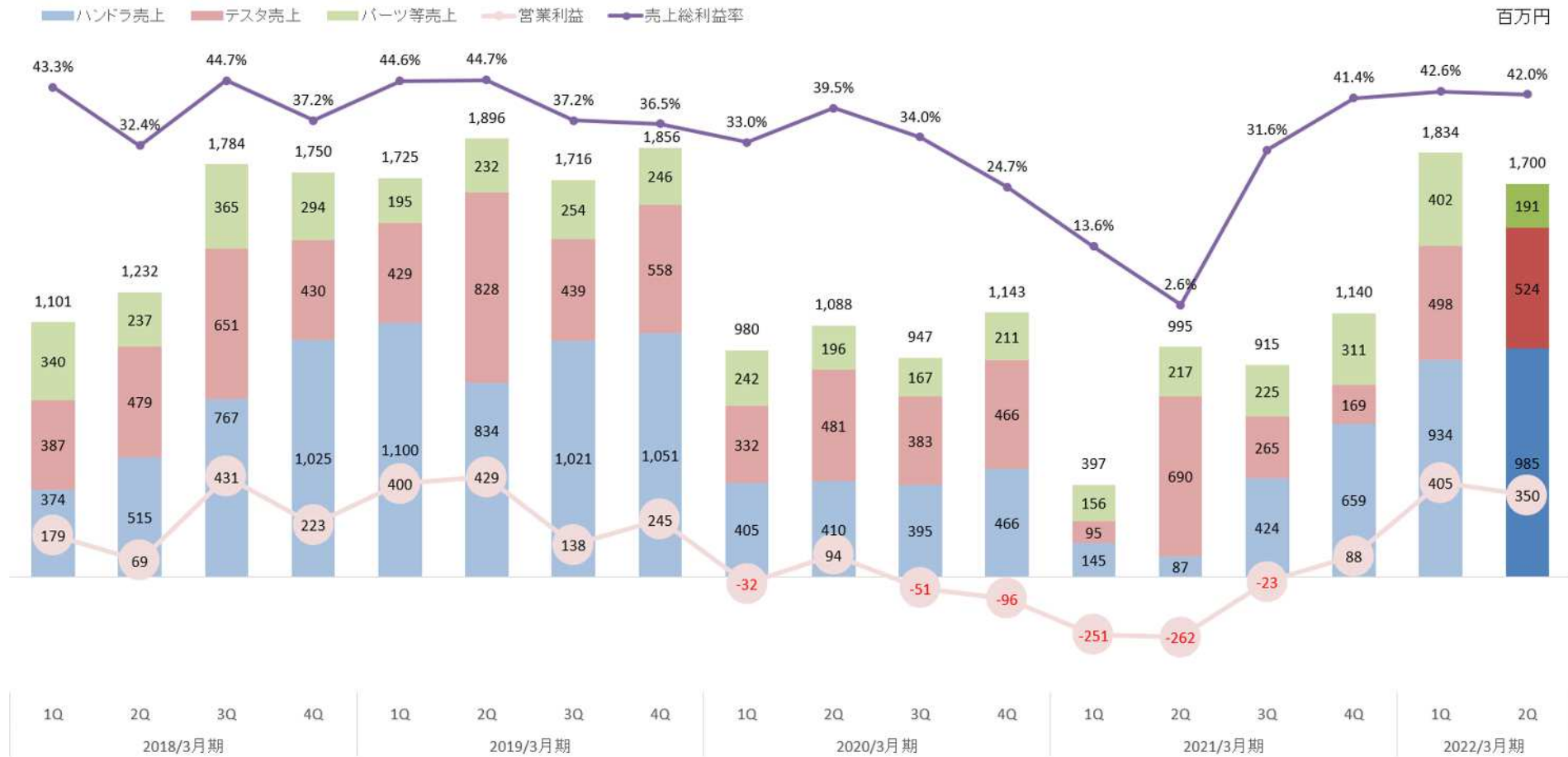
(百万円)

	2021年3月期		2022年3月期		
	上期	下期	上期	対前年同期	
				増減額	増減率
売上高	1,393	2,056	3,535	+2,142	+153.8%
売上総利益	80	761	1,496	+1,415	+1765.3%
売上総利益率	5.8%	37.0%	42.3%	+36.5p	
販管費	593	696	740	+146	+24.7%
営業利益	-513	65	755	+1,268	-
営業利益率	-36.9%	3.2%	21.4%	-	
経常利益	-448	140	835	+1,284	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	-400	109	669	+1,069	-
受注高	1,101	4,140	4,490	+3,388	+307.7%
受注残	815	2,899	3,853	+3,038	+372.7%
為替レート	106.3	103.7	108.4		

# 業績推移 (四半期)

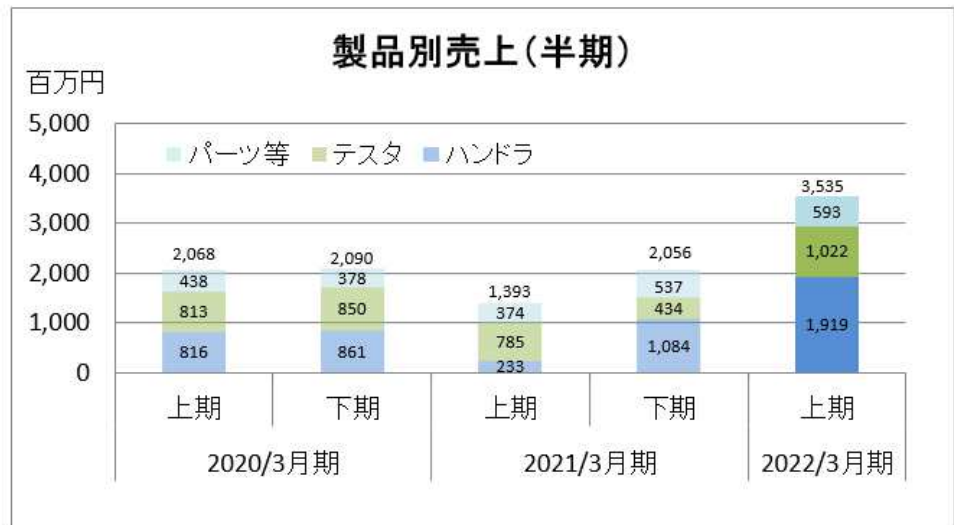
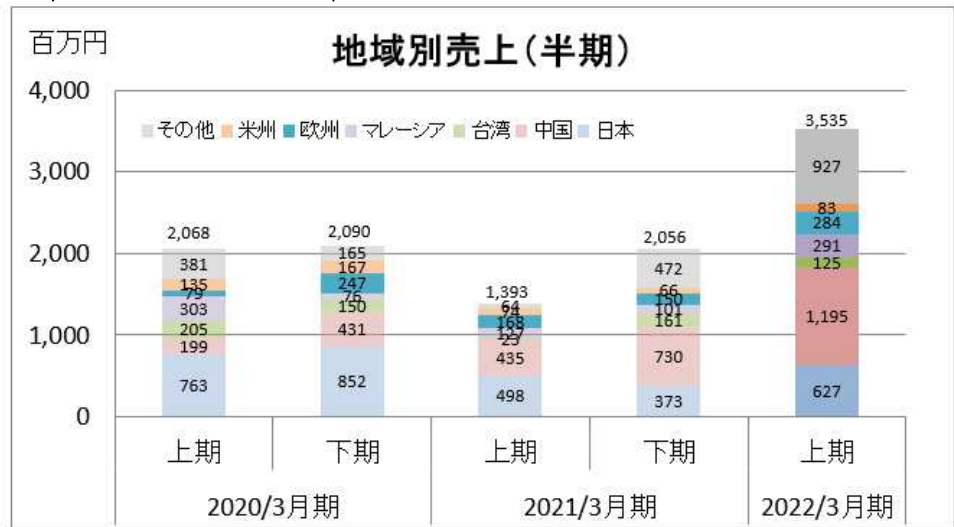
- ・ 売上、営業利益ともに3年前の水準まで回復
- ・ モデルミックスが安定し、売上総利益率は堅調に推移

売上・売上総利益率・営業利益 (四半期)



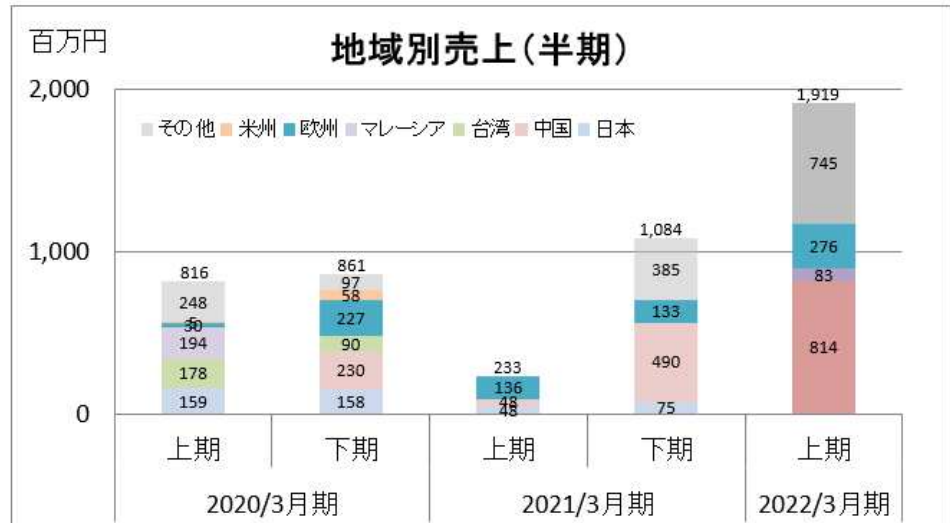
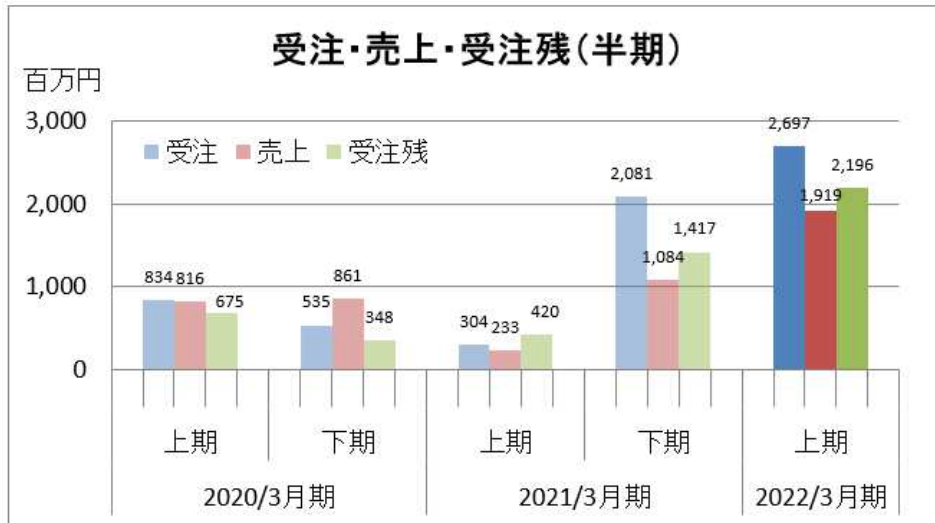
# 受注高・売上高・受注残高

- ・ 前年度下期より受注が急回復し、受注残高は38.5億円に増加
- ・ 製品別売上(構成比)は、ハンドラ54%、テスタ29%、パーツ等17%



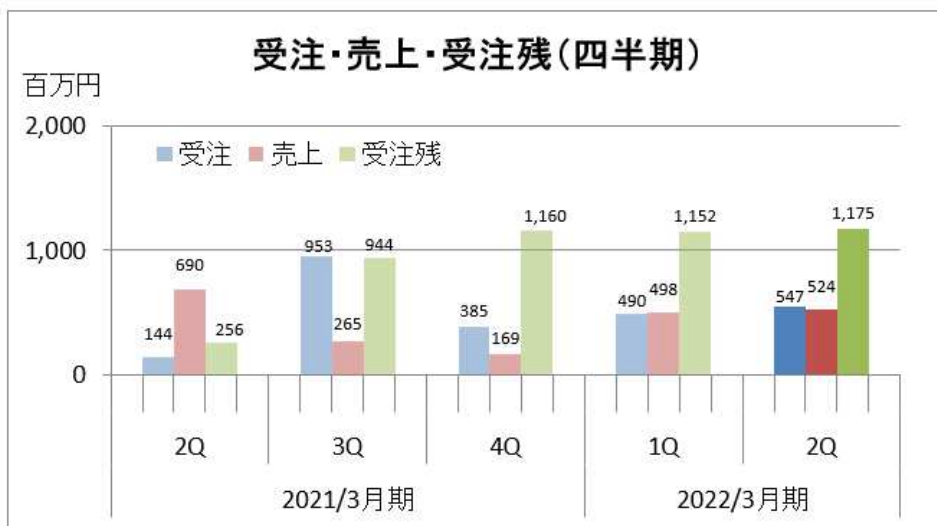
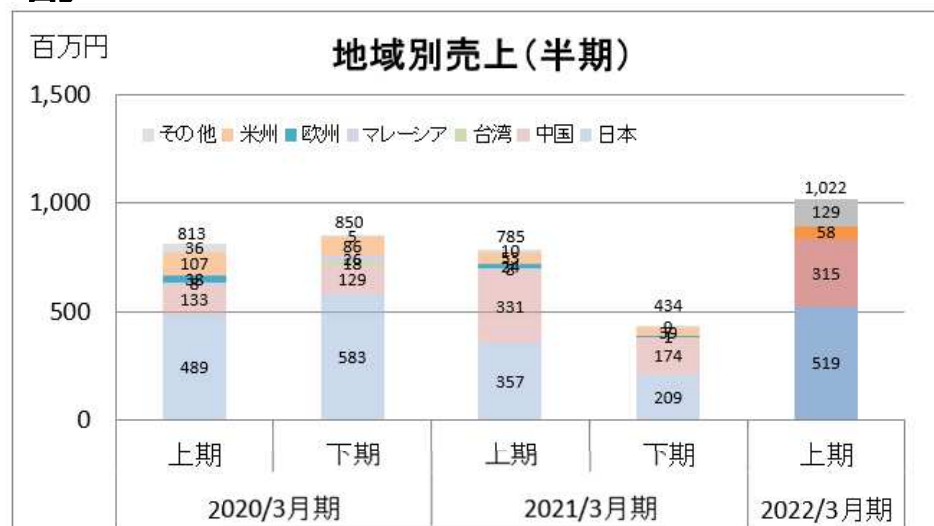
# 受注高・売上高・受注残高 (ハンドラ)

- ・ 大手海外半導体メーカーの投資が急回復
- ・ 地域別売上は、国内はなく、中国が4割



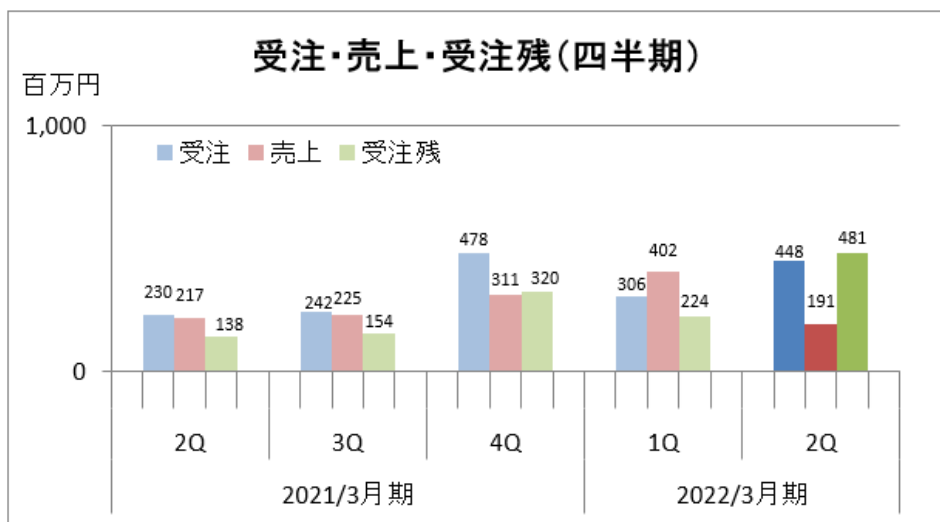
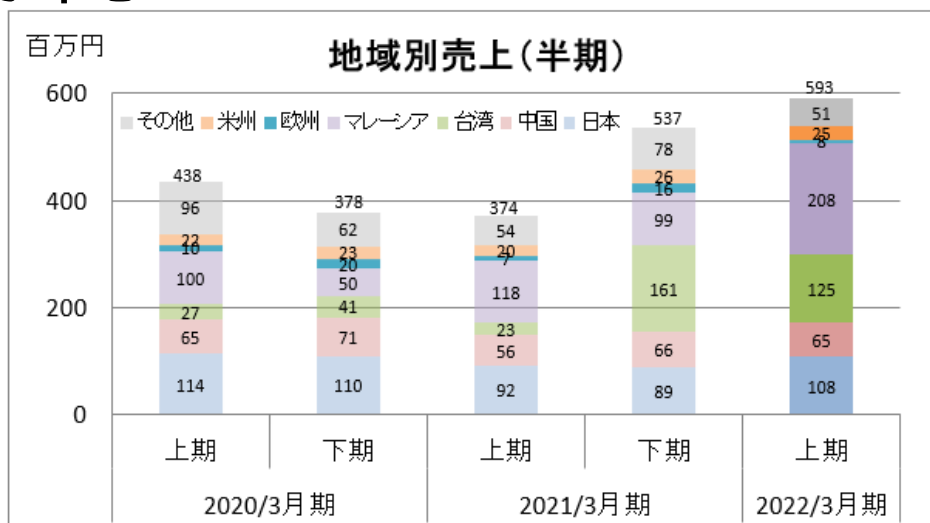
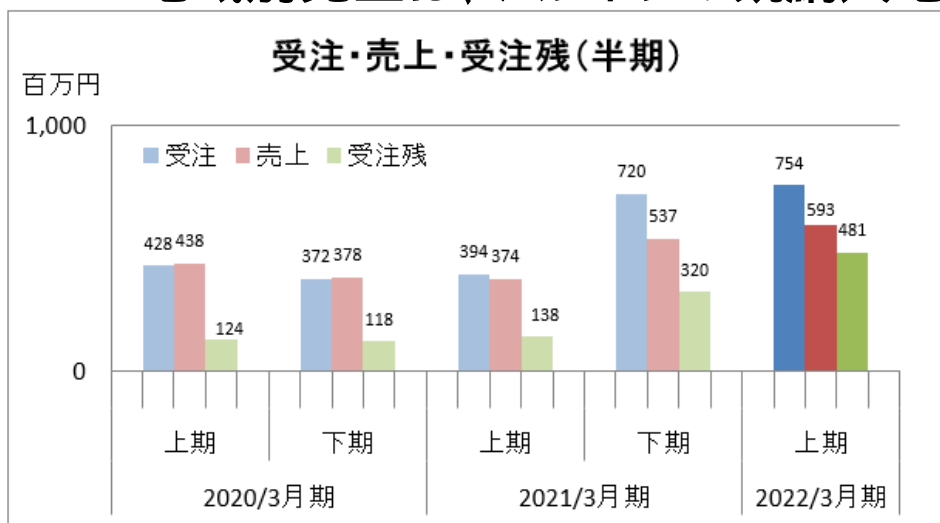
# 受注高・売上高・受注残高 (テスト)

- ・ 受注は前年度下期から微減も、旺盛な引合は継続
- ・ 地域別売上は、国内が5割、中国が3割



# 受注高・売上高・受注残高 (パーツ等)

- ・ ハンドラ改造用チェンジキットの受注が継続
- ・ 地域別売上は、ハンドラの既納入地が中心



パーツ等には、以下の内容を含みます。

< 保守部品の販売 >

- ・ ハンドラ関連 ... チェンジキット、測子等の消耗部品
- ・ テスタ関連 ... リレー、オペアンプ、トランジスタ等

< サービスの提供 >

- ・ オーバーホール ... リレー等、消耗部品の定期交換
- ・ テスタ校正 ... ISO9001準拠の校正作業、証明書の発行



# 貸借対照表

- ・ 売上の回復に伴い、売掛金、棚卸資産が増加
- ・ 生産量の拡大に伴い仕入債務が増加

## 資産

百万円



## 負債・純資産

百万円

